



かたぐい



令和4年度
第17号

2022. 7. 15

学校教育目標 夢ふくらませ 心かがやく

「授業研究会：3年算数科」

今年度最初の授業研究会（算数科）が、7月8日に行われました。授業を行ったのは、3年生レインボー学年です。

3年生からわり算の学習が始まります。今回の授業では、「あまりのあるわり算」のなかで、『ケーキが23個あります。1箱に4個のケーキを入れていきます。全部のケーキを入れるには、箱が何箱あればよいでしょうか。』という問題についての学習でした。

授業の導入では、これまでの復習を兼ねて『タイヤを4個使って、おもちゃの車を作ります。タイヤは30個あります。車は何台作れますか。』という問題に取り組みました。子どもたちは、暗算で「 $30 \div 4 = 7$ あまり2」とし、「答え・7台」を導き出しました。誰からも異論はありません。そして、次に『ケーキが23個あります。1箱に4個のケーキを…全部のケーキを入れるには、箱が何箱あればよいでしょうか。』の問題に取り組みました。全員が「 $23 \div 4 = 5$ あまり3」まで流れるように進みます。そして、「答え・5箱あまり3個???」「答え・6箱???」、考えが分かれ、子どもたちは悩みます。そこから、子どもたちは、自身の出した答えを言葉や図や式で説明するために個々に考えます。それをペアで説明しあってから、全体での話し合いへとつなげていきます。

3年生の子どもたちは、一人一人がしっかりと「言葉・図・式」を使って説明することができていました。ペアでの話し合いや他者への説明スタイルが、しっかりと身に付いていることが伝わってきました。また、担任の加藤先生も、子どもたち一人一人の発言やつぶやきをしっかりと拾い上げ、それらをつなげながら、全員が納得できるまで、話し合いを深めていっていました。

今回の授業のように、子どもたち自身が、個々に文章や情報を読み解き、子どもたち同士での対話や交流を通して、よりよい考えを見出すことができるよう、私たち教師は、子どもたちの発言や思いをつなぐコーディネーター、ファシリテーターとしての力を伸ばしていけるよう研修に励んでまいります。



「3年交通安全教室：交通安全母の会」

11日（月）の4校時、3年生の子どもたちは、交通安全母の会・仙北警察署の皆様においでいただき、自転車走行や横断時の危険を予測し、どのような行動をとればいいのかを教えてくださいました。

初めは、具体的に危険な状況を想定し、横断の仕方を考える場面がありました。講師の方からは「自分から見えても相手からは見えないことがあるんだよ。」と教えてくださいました。

次は、「車は急に止まれない」ということを、自分の体で体験しました。「全力で走っている状態で、笛が鳴ったら止まる」というものです。子どもたちからは、「すぐに止まれるよ。」という声も聞こえてきましたが、実際には…全員が何mも前まで進んでしまいます。また、「中が見えない筒から出てくるボールを、机から落ちる前に掴む」ということにもチャレンジしました。子どもたちは自信満々でしたが…なかなか掴めない。二つの体験を通して、「人間は、目で見て反応するまでに時間がかかること」「それから、ブレーキを踏んでも、車はすぐには停まらないこと」の理解が深まったようでした。

子どもたちは、真剣な表情で話に聞き入り、夏休みを前に改めて安全に対する意識付けをすることができた1時間でした。



「4年せんぼく校との交流」

14日（木）に、4年生が総合的な学習の時間を利用して角館にある大曲支援学校せんぼく校との交流活動を行いました。事前学習として、12日（火）にせんぼく校の先生から交流するせんぼく校のことや友達のことを聞いていたこともあり、当日は、緊張することなく活動に入ることができたようでした。活動グループごとに自己紹介をしたり学校案内をしてもらったり、「せんぼく校クエスト」で協力して校内を巡ったりすることで、せんぼく校の友達とも仲良くなり、楽しい時間を共有することができました。

秋には、せんぼく校の友達を招いての2回目の交流を本校で行う予定です。4年生の子どもたちは「どんな交流会にしようかな？」と今から想いをふくらませているようです。



PTA学習参観・懇談(12日)へのご参加ありがとうございました。

今回もたくさんの保護者の皆様方においでいただきありがとうございました。子どもたちの学級での様子はいかがだったでしょうか。学年懇談は、時間を短縮した形での開催でしたので、お話が不足してしまった分は、20日（水）からの個人面談などを利用していただければ幸いです。